

第43回

ほや座くらぶ

若年性認知症の人と家族の会

開催日：令和4年7月23日（土）

時 間：9：30～11：30

受付 9：20～（初めて参加する方は9：10にお越しく下さい）

場 所：デイセンター すずかぜ（福井市文京2丁目16-9）

参加対象：発症時64歳以下の若年性認知症の方とご家族

参加費：無料

内容：ミニ講座「家族のこころのケアについて」

講師：認知症疾患医療センター 松原六郎先生

本人、家族の交流会

～感染予防のお願い～

- ・会場での検温、アルコール消毒、マスク着用にご協力をお願いします。
- ・発熱やせき、だるさなどの体調不良がある方は参加を控えてください
- ・10日以内に県外の子り来がある方、その方との接触がある方はオンラインでの参加をお願いします。また、県内での感染状況によってはオンライン開催に変更させていただく場合がありますのでご了承ください。



問い合わせ先

申し込み制となっております。

参加希望の方は電話かメールでご連絡をお願いします。

オンライン参加を希望する方はその旨お伝えください。

申込期限：令和4年7月15日（金）

福井県若年性認知症相談窓口

住所：福井市文京2丁目9番1号（公益財団法人 松原病院内）

電話：0776-63-5488（平日 9：00～17：30）

メール：hoyaza@fmatsubara.com



第42回ほや座くらぶを開催しました

5月28日(土)に、今年度最初の若年性認知症の人と家族の会「ほや座くらぶ」を開催しました。過ごしやすい気候になり、ご本人1名、ご家族6名、スタッフ9名が参加しました。

ご家族は前半、歯科衛生士の先生による「歯のはなし」のミニ講座を行いました。歯をきれいにすることで、唾液や食物のむせ込みから引き起こす肺炎や心臓の病気、糖尿病、さらには認知症の悪化予防が期待されます。

歯磨きの際には、磨き残しや食べかすがないか、歯や歯茎だけでなく舌や上顎も忘れずに磨いて、口の中全体を確認することが大切です。

講座の中ではお口の老化チェックなどもあり、みなさんととても熱心に話を聞いておられました。

普段、ご本人の体調に気を配られているご家族の皆さんですが、今回のミニ講座はご家族自身の健康を振り返る良い機会になったのではないかと思います。

後半は2つのグループに分かれて交流を行いました。

在宅介護されている方、施設入所された方、1人1人の状況は様々でしたが、それぞれが思いを話され、皆さん共感しながら聞いておられました。

「施設の面会制限のため、月に1回しか面会できず、直接本人に触れることもできない」、「早くに病気になってしまったから、子どもに親らしいことをあまりしてあげられなかった」、「病状の進行から仕事を辞めて、経済面が心配」等の話があり、お互いを認め合い、励まし合いながら交流をされていました。

ご本人は前半、スタッフとの交流を行いました。ご自身が仕事をされていた時の話や好きなものの話で盛り上がり、楽しく過ごすことができました。今回、ご本人の参加が少なかったのですが、ゆっくりお話しすることができ、新たな一面を知ることができました。

後半は、歯科衛生士の先生による「歯のはなし」のミニ講座を行いました。人数が少なかったこともあり、講座を聞きながら質問したり、笑いも交えて和やかな雰囲気でお話を聞くことができました。歯の健康の大切さもしっかりと伝わったのではないかと思います。

今年度も、感染対策は継続しつつ、オンラインも活用しながらご本人同士ご家族同士のつながりが持てるように、継続していきたいと思えます。



ほや座くらぶでは看護師や介護支援専門員などの専門職のスタッフもサポートしますので、是非お気軽にご参加ください。

若年性認知症相談窓口ホームページ

若年性認知症に関する情報を発信しています。ほや座くらぶの案内や開催の様子も掲載しています。

QRコードまたはURLからご覧ください



<https://www.j-monowasure.com>